

安全な地域社会を目指して

9月24日、交通事故の被害者をなくし安全運転に努めてほしいと、宮之城地区安全運転管理協議会青年部30名が交通事故防止パレードをおこないました。

同協議会青年部長の帖佐竜一さんが「①飲酒運転の追放②速度超過の絶滅③高齢者事故の絶滅④シートベルト・チャイルドシートの着用の徹底⑤早めの合図、早めの点灯」を呼びかける宣言文を読み上げました。なお本年は、本町でも交通死亡事故が発生しており、一層の注意が必要です。

また地域の防犯意識の向上について感心を持ってもらおうとおこなわれている、県防犯協会の地域安全ポスター募集に、永野小と求名小の児童の作品が入賞し、その表彰式が各小学校でおこなわれました。入賞者は下記のとおりです。

▶宣言文を読み上げる
帖佐青年部長



〔地域安全ポスター入賞者〕

銀賞 大牟田裕介 君（永野小四年）

谷山 功紀 君（求名小六年）

銅賞 平 拓之介 君（永野小五年）

下境田早希さん（求名小六年）

木村 隆明 君（永野小六年）



◀永野小の入賞者
（左から平君、大牟田君、木村君）



◀求名小の入賞者、関係者と一緒（前列左から谷山君、下境田さん）

びっぴ箱



〔作文〕

きりひらく道

中津川小四年 佐藤 慧典君

一年のころでした。校庭をふと見ると、「こーい」という大きな声が校庭をふるわせていました。

そうです。ソフトボール少年だんです。そのすがたは、この世の中で一番たくましく見えました。それにあこがれて、ぼくもソフトに入りたいなあと思います。でも「ぼくソフトに入る。」なんて言うのがとてもはずかしくて、ソフトのキャプテンに言えません。毎日毎日とてもおもしろそうなソフトを見るだけでした。でもかくごを決めて思いつきり、「ぼくソフトに入る。」って言いました。キャプテンもやさしくむかえてくれました。とてもほっとしました。

みなさんも、少年だんに入って、自分の道をきりひらけば、そのおくには、喜びやうれしさが待っていますよ。

バレーの試合（ミニバレー）
中津川小四年

下松八重桃子さん

9月、宮のじょうのそうごう体育館でミニバレーの試合がありました。

まず、平川小学校のチームとたたかいました。急においぬかれそうになったけどセーフで一セット勝ちました。

次は、大ごう小学校のチームとしました。「上の人たちが強いのかなあ。」と、思ったけど、わたしたちは、がんばりました。

一セットは、負けてしまいました。二セットは、一セットよりがんばってみようと思つてがんばりました。二セットは、勝ちました。三セットがあると思つていたら二セットまででした。一セット大ごうが、勝った点すうでも二セットめわたしたちが勝った点すうが多かったから、勝ちになりました。

わたしは、六、五年生になつたら、セッターになつてアタッカーにきれいにあげたいです。